

化学工学会 第 54 回秋季大会

ST-21 [部会横断型シンポジウム] データ駆動型研究開発の最先端 報告書

オーガナイザー

嶋田五百里(信州大学)(文責)

金 尚弘(東京農工大学)

戸谷 吉博(大阪大学)

金子 正吾(住友化学株式会社)

向田 志保(三井化学株式会社)

室賀 駿(産業技術総合研究所)

2023 年 9 月 11～13 日に福岡大学で開催された化学工学会第 54 回秋季大会にて本シンポジウムが開催され、合計 24 件の講演発表が行われた。詳細は下記の通りである。

日時	9 月 11 日 09:00～17:00 15 件(招待講演 4 件を含む) 9 月 12 日 09:00～12:00 9 件
会場	福岡大学七隈キャンパス
聴講者数	約 120 名(オンサイト約 80 名、オンライン約 40 名)
招待講演	『デジタル技術による材料探索とプロセス最適化』 藤井幹也氏(奈良先端科学技術大学院大学) 『積水化学におけるデータ駆動型機能性材料開発に向けた取り組み』 増山義和氏(積水化学工業株式会社) 『廃棄物処理施設の遠隔支援と自動運転技術』 小嶋浩史氏(JFE エンジニアリング株式会社) 『ロボット駆動の大規模自動実験による細菌進化の予測と制御』 芝井厚氏(理化学研究所)

その他:

以上